

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論区 (検査・救急法)
講師名	玉村 真弓	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (時間)	開講年次	2 年次 前期
目的： 看護の本質を理解し、看護に必要な基本的知識・技術・態度を習得する 目標： 1) 症状・生体機能管理技術の基礎知識が説明できる 2) 診察・検査・処置の基礎知識が説明できる 3) 静脈血採血ができる 4) 検査場面における看護師の役割が説明できる 5) 救急対応の考え方、急変時における初期対応の流れが説明できる 6) 心肺蘇生の基礎知識を説明できる 7) 一時救命処置を正しく実施できる 8) 止血法の原理について説明できる			
回	時間	講 義 内 容	
1	2	症状・生体機能管理技術	臨床検査 ・ 診療における臨床検査の役割 ・ 臨床検査の種類と目的 検体検査 ・ 生体情報のモニタリング
2	2	診療・検査・処置	看護の目的と役割 生体検査
3・4 演習	4	静脈血採血	真空採血管を使用した静脈血採血の実際
	2	救急救命処置技術 心肺蘇生法 止血法	救命救急処置技術の基礎知識 ・ 急変時における初期対応 ・ トリアージ 心肺蘇生法の基礎知識 ・ 一時救命処置 (BLS) ・ 小児・乳児の心肺蘇生法 ・ 二時救命処置 (ALS) 止血法の基礎知識
演習	2	心肺蘇生法の援助の実際	一時救命処置の実際 ・ 気道確保 ・ 人工呼吸 ・ 胸骨圧迫 ・ AED における除細動

講義方法	
評価方法	筆記試験：検査 30 点、フィジカルアセスメント 60 点、救急法 10 点
テキスト	・系統看護学講座 専門分野 I，基礎看護学②第 17 版第 3 刷，医学書院 ・系統看護学講座 別巻 臨床検査 第 8 版第 2 刷 医学書院 ・看護がみえる vol.2 臨床看護技術 第 1 版第 1 刷 メディックメディア
備考	